

立会調査

61 観音山砦跡 1

所在地 佐久市内山字坪ノ内 6731-3

主 体 者 柳澤 圭治

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 5 月 13 日

開 発 面 積 259.73 m²

調査担当者 須藤 隆司



観音山砦跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われた。堆積状況は宅地造成に伴う盛土ないし砂礫混じりの褐色土である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

62 城下遺跡 5

所 在 地 佐久市白田字城下 120-11 の一部

主 体 者 井出 貴之・楓

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 5 月 27 日

開 発 面 積 112.76 m²

調査担当者 須藤 隆司



城下遺跡 5 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm までの掘削が行われた。堆積状況は旧建物建設時の盛土ないし砂礫混じりの褐色粘質土である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

63 岩村田遺跡群 152

所 在 地 佐久市岩村田字中八日町 3130-2

主 体 者 及川 歩希

開 発 事業名 個人住宅

調 査 期 間 平成 25 年 6 月 13 日

開 発 面 積 225.12 m²

調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 152 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 70 cmまでの掘削が行われた。掘削は旧建物建設時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

64 稲荷山城跡 1

所 在 地 佐久市勝間字城山 73-11

主 体 者 川村 敏夫・登喜枝

開 発 事業名 個人住宅

調 査 期 間 平成 25 年 6 月 20 日

開 発 面 積 360.44 m²

調査担当者 須藤 隆司



稲荷山城跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は盛土 (20 ~ 50 cm)、岩片を多量に含む硬質黄褐色粘土 (0 ~ 30 cm)である。対象地は掘削造成されており、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

65 塚原屋敷添遺跡 8

所在地 佐久市平塚字欠塚 268-6, 268-7

主体者 堀内 茜子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 6 月 14 日

開発面積 598.00 m²

調査担当者 須藤 隆司



塚原屋敷添遺跡 8 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 20 cmまでの掘削が行われた。掘削は表土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

66 周防畠遺跡群 81

所在地 佐久市長土呂 1232-2

主体者 中里 よし子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 6 月 11 日

開発面積 193.42 m²

調査担当者 須藤 隆司



周防畠遺跡群 81 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削は旧建物建設時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

67 周防烟遺跡群 82

所在地 佐久市長土呂字南近津 1163-17

主体者 浅野 元宏

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 7 月 31 日

開発面積 665.25 m²

調査担当者 須藤 隆司



周防烟遺跡群 82 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

68 五斗代遺跡群 2

所在地 佐久市香坂字五斗代 112-9 外

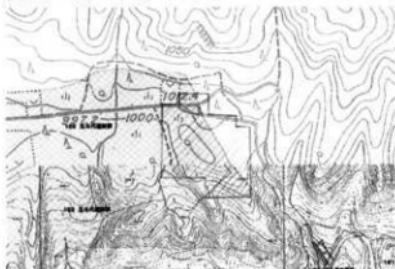
主体者 株式会社 藤巻建設

開発事業名 太陽光発電システム設置

調査期間 平成 25 年 11 月 6 日

開発面積 32,000 m²

調査担当者 須藤 隆司



五斗代遺跡群 2 位置図 (1:10,000)

調査の結果

ケーブル設置・法面成形等に伴い地表下 50 cm 程度まで掘削が行われた。地表下 50 cm での堆積は表土ないし黒褐色土、ローム上面である。法面では浅間 - 板鼻褐色輕石群（約 25,000 年前）までの堆積が確認された。



掘削状況

立会調査

69 岩村田遺跡群 153

所 在 地 佐久市岩村田字南羽毛平 3194-10・1
の一部
主 体 者 内堀 信雄・佐和子
開発事業名 個人住宅
調 査 期 間 平成 25 年 8 月 6 日
開 発 面 積 274.68 m²
調査担当者 久保 浩一郎



岩村田遺跡群 153 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 55 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

70 瀧の下遺跡 3

所 在 地 佐久市前山字居屋敷 657
主 体 者 茂木 実
開発事業名 個人住宅
調 査 期 間 平成 25 年 7 月 4 日
開 発 面 積 335.24 m²
調査担当者 須藤 隆司



瀧の下遺跡 3 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。掘削は旧建物建設時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

71 岩村田遺跡群 154

所 在 地 佐久市岩村田字諒訪宮 1140-3

主 体 者 篠崎 徹・奈津子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 7 月 10 日

開 発 面 積 308.76 m²

調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 154 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 70 cm までの掘削が行われた。堆積状況は旧建物建設時の盛土 (40 cm)、黒褐色土 (20 cm)、暗褐色土 (10 cm)、浅間第一軽石流である。対象地は斜面地であり、掘削は北側では浅間第一軽石流上面に及ぶが、南側は黒褐色土内に止まる。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

72 本郷中北側遺跡 1

所 在 地 佐久市志賀字本郷下北側 3295-2

主 体 者 神津 広紀

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 7 月 8 日

開 発 面 積 315.03 m²

調査担当者 須藤 隆司



本郷中北側遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm までの掘削が行われた。堆積状況は旧建物建設時の盛土 (20 cm)、砂礫混じりの黒褐色土 (20 cm) である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

73 岩村田遺跡群 155

所 在 地 佐久市岩村田字城下 3267
主 体 者 Wireless City Planning 株式会社
開 発 事 業 名 高速無線基地局新設
調 査 期 間 平成 25 年 7 月 29 日
開 發 面 積 0.6 m²
調査担当者 久保 浩一郎



岩村田遺跡群 155 位置図 (1:10,000)

調査の結果

無線基地局建設工事に伴い地表下 2.5m までの掘削が行われた。堆積状況は碎石敷の表土 (30 cm)、以下は黄褐色砂層の盛土である。遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

74 常田居屋敷遺跡群 24

所 在 地 佐久市長土呂字上大豆塚 1932-18
主 体 者 三浦 祐治・菜緒
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成 25 年 8 月 23 日
開 發 面 積 246.16 m²
調査担当者 久保 浩一郎



常田居屋敷遺跡群 24 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 30 cm までの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

75 大奈良遺跡 4

所 在 地 佐久市田口 4550-3

主 体 者 萩原 昭宏

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 8 月 20 日

開 発 面 積 522.48 m²

調査担当者 須藤 隆司



大奈良遺跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土 (20 cm)、河川堆積の砂礫層 (20 cm)である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

76 権現山遺跡群 5

所 在 地 佐久市矢島 21-4

主 体 者 佐久市

開発事業名 道路改良

調査期間 平成 25 年 10 月 7 日

開 発 面 積 152 m²

調査担当者 須藤 隆司



権現山遺跡群 5 位置図 (1:10,000)

調査の結果

道路改良工事に伴い地表下 170 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は道路建設時の盛土 (90 cm)、低地堆積の粘土及び砂礫層 (80 cm以上)である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

77 長明塚遺跡 8

所在地 佐久市野沢字練田井 332-37
主体者 原 岳士・友美
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 8 月 19 日
開発面積 207.72 m²
調査担当者 須藤 隆司



長明塚遺跡 8 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。褐色土 (10 cm)、砂礫層 (20 cm)、粘土層 (10 cm) である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

78 岩村田遺跡群 156

所在地 佐久市岩村田字内西浦 1226-18
主体者 白石 拓也
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 9 月 5 日
開発面積 291.40 m²
調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 156 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 90 cmまでの掘削が行われた。対象地南側は宅地造成時に浅間第一軽石流上部まで削平されている。北側では表土下位が黒褐色土の堆積であり、小支谷の存在が想定される。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

79 岩村田遺跡群 157

所 在 地 佐久市岩村田 3121-26

主 体 者 高柳 吉孝

開 発 事業名 個人住宅

調 査 期 間 平成 25 年 8 月 14 日

開 発 面 積 110.02 m²

調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 157 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

80 長土呂遺跡群 41

所 在 地 佐久市佐久平駅北 9-3

主 体 者 Wireless City Planning 株式会社

開 発 事業名 無線基地局 PC 柱の建替え

調 査 期 間 平成 25 年 8 月 21 日

開 発 面 積 0.5 m²

調査担当者 須藤 隆司



長土呂遺跡群 41 位置図 (1:10,000)

調査の結果

無線基地局の建替え工事に伴う立会調査を実施した。工事は同一箇所での建替えであり、すでに地表下 200 cm (浅間第一軽石流内) まで掘削が行われており、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

81 周防畠遺跡群 83

所在地 佐久市長土呂 996-71
主体者 長谷川 朋之
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 9 月 11 日
開発面積 320 m²
調査担当者 須藤 隆司



周防畠遺跡群 83 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は宅地造成時の盛土(10~20 cm)、暗褐色土(20 cm)、黒褐色土(30 cm)、浅間第一軽石流である。対象地は北西から南東に傾斜する斜面地であり、北西側の一部で浅間第一軽石流が確認されたが、大半は黒褐色土内までの掘削である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

82 熊の堂遺跡 3

所在地 佐久市鳴瀬字片山 3000-6・7・11
主体者 依田 徹・とじ江
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 9 月 6 日
開発面積 264.69 m²
調査担当者 富沢 一明



熊の堂遺跡 3 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。対象地西側では遺構確認面と考えられる黄褐色土が確認されたが、東側は地形の落ち込みにより遺構確認面まで掘削が及ばなかった。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

83 栗毛坂遺跡群 55

所在地 佐久市岩村田字東芝間
主体者 佐久市
開発事業名 公共下水道
調査期間 平成 25 年 11 月 13・15・19・22 日、
12 月 3 日
開発面積 194.7 m²
調査担当者 上原 学



栗毛坂遺跡群 55 位置図 (1:10,000)

調査の結果

下水道建設工事に伴い地表下 230 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は路盤の碎石層(60 cm)、浅間第一軽石流である。一部に黒色土が堆積した谷状地形が確認された。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

84 道添遺跡 4

所在地 佐久市塚原 2276-5
主体者 佐藤 幹彦
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 10 月 10 日
開発面積 270 m²
調査担当者 須藤 隆司



道添遺跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土(30 cm)、塚原泥流の岩片を含む暗褐色粘質土(30 cm)である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

85 岩村田遺跡群 158

所在地 佐久市岩村田字中八日町 3121-4・
3121-7
主体者 山内 英央
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 10 月 31 日
開発面積 58.67 m²
調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 158 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。掘削は盛土ないし表土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

86 御堂遺跡 1

所在地 佐久市内山字一ツ御堂
主体者 佐久市
開発事業名 水路敷設
調査期間 平成 25 年 10 月 23 日
開発面積 23 m²
調査担当者 須藤 隆司



御堂遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

水路敷設工事に伴う立会調査を実施した。埋蔵文化財に影響を及ぼす掘削は行われず、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

87 井上遺跡 2

所 在 地 佐久市下越字南田 511-2

主 体 者 佐久市

開 発 事業名 水路敷設

調 査 期 間 平成 25 年 11 月 15・18 日

開 発 面 積 155 m²

調査担当者 須藤 隆司



井上遺跡 2 位置図 (1:10,000)

調査の結果

水路工事に伴い地表下 80 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土(20 cm)、砂礫を含む暗褐色土(40 cm)、砂礫を含む灰褐色粘土層(20 cm以上)である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

88 和田遺跡 2

所 在 地 佐久市瀬戸字和田 506-3 外

主 体 者 有限会社 新栄開発

開 発 事業名 太陽光発電所建設

調 査 期 間 平成 25 年 11 月 18 日

開 発 面 積 9,750 m²

調査担当者 須藤 隆司



和田遺跡 2 位置図 (1:10,000)

調査の結果

太陽光発電パネル設置工事に伴う表層の整地、杭の打設が行われた。埋蔵文化財に影響を及ぼす掘削は行われず、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

89 下県屋敷遺跡群 4

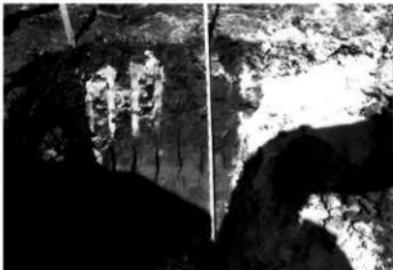
所 在 地 佐久市伴野字西屋敷 1758-1
主 体 者 木内 秀明
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 11 月 11 日
開 発 面 積 787 m²
調査担当者 上原 学



下県屋敷遺跡群 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 170 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は盛土 (50 cm)、褐色粘質土 (10 cm)、黒褐色粘土 (30 cm)、灰褐色シルトである。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。

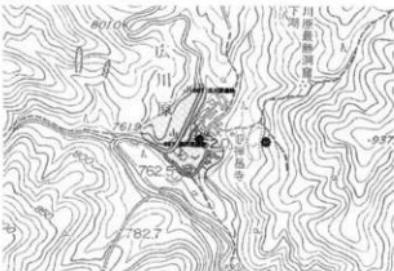


掘削状況

立会調査

90 広川原遺跡 1

所 在 地 佐久市田口字広川原 146-1
主 体 者 ソフトバンクモバイル株式会社
開発事業名 無線基地局建設
調査期間 平成 26 年 1 月 15 日
開 発 面 積 2.25 m²
調査担当者 須藤 隆司



広川原遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

無線基地局建設工事に伴い地表下 150 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土 (30 cm)、褐色粘土 (40 cm)、疊混じりの灰褐色粘土である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

91 岩村田遺跡群 159

所在地 佐久市岩村田字中一本柳 2283-3

主体者 松永 祐治

開発事業名 摂壁・車庫建設

調査期間 平成 25 年 10 月 25 日、11 月 1 日

開発面積 34.49 m²

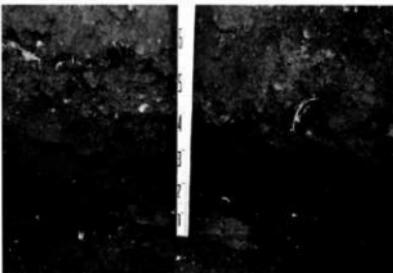
調査担当者 須藤 隆司・久保 浩一郎



岩村田遺跡群 159 位置図 (1:10,000)

調査の結果

摂壁及び建物基礎工事に伴い地表下 70 cmまでの掘削が行われた。掘削は大半が宅地造成時の盛土内に止まり、一部で浅間第一軽石流が確認されたが、掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

92 北裏遺跡群 4

所在地 佐久市伴野 838-1 外

主体者 長野国道事務所

開発事業名 工事用道路建設

調査期間 平成 25 年 10 月 8 日、

平成 26 年 3 月 24 日

開発面積 825 m²

調査担当者 久保 浩一郎



北裏遺跡群 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

工事用道路建設工事に伴い地表下 30 cmまでの掘削が行われた。掘削は造成土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

93 桃杷坂遺跡群 85

所在地 佐久市岩村田字田中 1320-3

主体者 小巻 則仁

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 11 月 25 日

開発面積 637 m²

調査担当者 上原 学



桃杷坂遺跡群 85 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 70 cm までの掘削が行われた。掘削は造成に伴う盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

94 蛇塚遺跡 1

所在地 佐久市白田字新屋敷 1248-2

主体者 依田 白元・依田 雅司

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 11 月 11 日

開発面積 452.32 m²

調査担当者 須藤 隆司



蛇塚遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm までの掘削が行われた。堆積状況は表土 (20 ~ 40 cm)、砂礫混じりの暗褐色粘質土である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

95 三塚鶴田遺跡 2

所 在 地 佐久市三塚字泉野 224-24

主 体 者 清水 礼央

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成 25 年 12 月 9 日

開 発 面 積 304.55 m²

調査担当者 須藤 隆司



三塚鶴田遺跡 2 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 80 cm までの掘削が行われた。堆積状況は盛土 (40 ~ 60 cm)、砂礫混じりの粘土 (20 cm)、シルト (20 cm 以上) である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

96 龍岡城跡 9

所 在 地 佐久市田口 2977-1

主 体 者 佐久市姉妹都市・友好都市親善協会

開 発 事 業 名 石像設置

調 査 期 間 平成 25 年 11 月 5 日

開 発 面 積 0.4 m²

調査担当者 久保 浩一郎



龍岡城跡 9 位置図 (1:10,000)

調査の結果

石像設置工事に伴い地表下 25 cm までの掘削が行われた。堆積状況は表土 (20 cm)、碎石層 (5 cm 以上) であり、掘削は造成土内に止まる。遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

97 常田居屋敷遺跡群 25

所 在 地 佐久市長土呂字上大豆塚 1932-5 外
主 体 者 羽坂 孝夫
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成 25 年 11 月 8・19 日
開 発 面 積 405.25 m²
調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群 25 位置図 (1:10,000)

調査の結果

浄化槽設置工事に伴い地表下 200 cm まで掘削が行われた。堆積状況は宅地造成時の盛土 (100 cm)、黒褐色土 (50 cm)、浅間第一軽石流である。

また住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われたが、掘削は宅地造成時の盛土内に止まる。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

98 常田居屋敷遺跡群 26

所 在 地 佐久市長土呂字上大豆塚 1931-1, 1932-1
主 体 者 高橋 司
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成 25 年 11 月 8 日
開 発 面 積 341.93 m²
調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群 26 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 70 cm までの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

99 中金井遺跡群 18

所在地 佐久市小田井字皎月 836-34 他 4 箇
主体者 株式会社 しんせい
開発事業名 フェンス設置
調査期間 平成 25 年 11 月 26 日～12 月 27 日
開発面積 135.00 m²
調査担当者 富沢 一明



中金井遺跡群 18 位置図 (1:10,000)

調査の結果

フェンス設置工事に伴い地表下 43 cm の掘削が行われた。対象地においては概ね地表下 40 cm で浅間第一軽石流が検出されたが、浅間第一軽石流に達しない場所もあった。皎月公園入口側では長さ 2m の黒色土の落込みが確認されたが、掘削が確認面上面までのため現状保存とした。



掘削状況

立会調査

100 常田居屋敷遺跡群 27

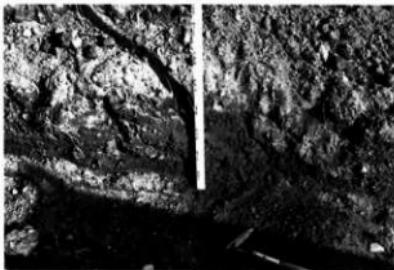
所在地 佐久市長土呂字上大豆塚 1932-25
主体者 井上 修
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 11 月 28 日
開発面積 285.65 m²
調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群 27 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm までの掘削が行われた。堆積状況は表土 (20 cm) 、砂礫を含む黒褐色土 (20 cm) である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

101 周防畠遺跡群 84

所在地 佐久市長土呂 934-28 外
主体者 株式会社 土屋ホーム
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 25 年 12 月 9 日
開発面積 233.66 m²
調査担当者 須藤 隆司



周防畠遺跡群 84 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

102 桃杷坂遺跡群 86

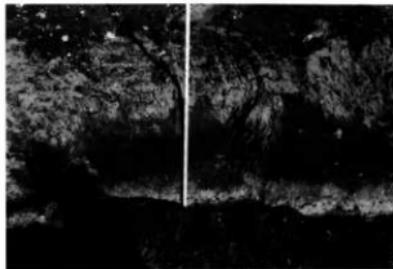
所在地 佐久市岩村田 1070
主体者 佐久市
開発事業名 市営団地解体工事
調査期間 平成 25 年 12 月 2・3・6・17・20 日
開発面積 1,445.48 m²
調査担当者 上原 学



桃杷坂遺跡群 86 位置図 (1:10,000)

調査の結果

建物解体・撤去工事に伴う立会調査を実施した。対象地内の堆積状況は盛土、旧表土である黒褐色土、褐色土、浅間第一軽石流である。本工事においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 103 望月城跡 4

所 在 地 佐久市望月字城前 1447-2 外
主 体 者 日本放送協会 長野放送局
開 発 事 業 名 放送設備撤去工事
調 查 期 間 平成 25 年 12 月 9 日
開 発 面 積 112 m²
調査担当者 須藤 隆司



望月城跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

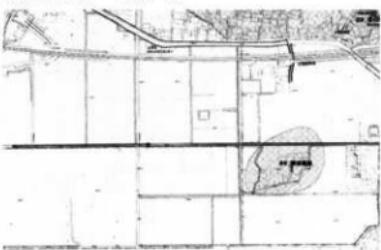
埋設ケーブル撤去工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削はケーブル埋設時の埋土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 104 堤添遺跡 1

所 在 地 佐久市塚原字宮の前田
主 体 者 佐久市
開 発 事 業 名 公共下水道事業
調 查 期 間 平成 26 年 1 月 28・29・31 日、
2 月 3・5 日
開 発 面 積 12,795.50 m²
調査担当者 上原 学



堤添遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

下水道建設工事に伴い地表下 200 cmの掘削が行われた。堆積状況は道路建設時の盛土 (100 ~ 200 cm)、黒灰褐色粘質土ないし黒褐色土である。掘削範囲においては遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

105 大沢屋敷遺跡 3

所在地 佐久市大沢字下中澤 1110-3 外

主体者 佐久市

開発事業名 道路改良

調査期間 平成 25 年 12 月 16 日

開発面積 670 m²

調査担当者 須藤 隆司



大沢屋敷遺跡 3 位置図 (1:10,000)

調査の結果

道路改良工事に伴い地表下 90 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は道路建設時の盛土 (30 cm)、礫混じりの黒褐色土 (30 cm)、粘土層 (30 cm)である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

106 大中沢遺跡 4

所在地 佐久市大沢字下中澤 1201-7

主体者 佐久市

開発事業名 排水路改修

調査期間 平成 26 年 1 月 21 日

開発面積 280 m²

調査担当者 須藤 隆司



大中沢遺跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

排水路改修工事に伴い地表下 160 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土、以下砂礫を多く含む黒褐色土、砂礫層である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

107 西の張遺跡 3

所 在 地 佐久市小宮山字十二 857-1

主 体 者 佐久市

開 発 事 業 名 排水路改修

調 査 期 間 平成 26 年 2 月 4 日

開 発 面 積 390 m²

調査担当者 須藤 隆司



西の張遺跡 3 位置図 (1:10,000)

調査の結果

排水路改修工事に伴い地表下 70 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土 (30 cm)、砂礫を多く含む暗褐色土である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

108 望月城跡 5

所 在 地 佐久市望月字城前 1755-2 外

主 体 者 株式会社 テレビ信州

開 発 事 業 名 埋設ケーブル撤去工事

調 査 期 間 平成 25 年 12 月 9 日

開 発 面 積 248 m²

調査担当者 須藤 隆司



望月城跡 5 位置図 (1:10,000)

調査の結果

埋設ケーブル撤去工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。掘削はケーブル埋設時の埋土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査
109 野沢城跡 21

所 在 地 佐久市野沢字宿裏 215-22

主 体 者 小林 昭一

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 12 月 16 日

開発面積 91.87 m²

調査担当者 須藤 隆司



野沢城跡 21 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm までの掘削が行われた。掘削は盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査
110 桃杷坂遺跡群 87

所 在 地 佐久市岩村田字田中 1335-7・6

主 体 者 清水 よし美

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 25 年 12 月 26 日

開発面積 215.12 m²

調査担当者 久保 浩一郎



桃杷坂遺跡群 87 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

111 長峯古墳群 1

所 在 地 佐久市内山字長峯 6687 外
主 体 者 一般社団法人 佐久市振興公社
開 発 事 業 名 太陽光発電施設建設
調 查 期 間 平成 25 年 12 月 5・16 日
開 発 面 積 4,983 m²
調査担当者 須藤 隆司



長峯古墳群 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

太陽光発電パネル設置工事に伴う立会調査を実施した。表層の整地等が行われたが、新たな古墳は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

112 常田居屋敷遺跡群 28

所 在 地 佐久市常田字家地頭 279
主 体 者 小林 広道
開 発 事 業 名 個人住宅
調 查 期 間 平成 26 年 1 月 6 日
開 発 面 積 697.24 m²
調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群 28 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は旧建物建設時の盛土ないし砂礫層であり、掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 113 山崎遺跡 7

所 在 地 佐久市田口 4797-4
主 体 者 佐久市
開発事業名 道路舗装
調 査 期 間 平成 25 年 11 月 28 日
開 発 面 積 1,773 m²
調査担当者 須藤 隆司



山崎遺跡 7 位置図 (1:10,000)

調査の結果

道路改修工事に伴う立会調査を実施した。掘削はアスファルト除去作業のみであり、埋蔵文化財に影響を及ぼす掘削は行われず、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 114 深堀遺跡群 11

所 在 地 佐久市瀬戸字西原 3391
主 体 者 高橋 節
開発事業名 個人住宅
調 査 期 間 平成 26 年 1 月 9 日
開 発 面 積 387.27 m²
調査担当者 須藤 隆司



深堀遺跡群 11 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土 (10 cm)、浅間第一輕石流である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 115 鳴澤遺跡群 7

所 在 地 佐久市根々井字東原 943-5

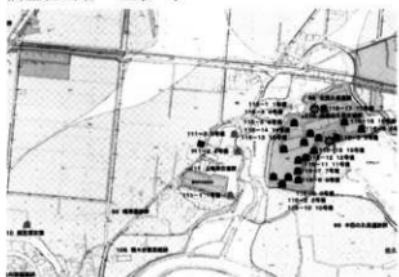
主 体 者 上原 熊

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 26 年 1 月 7 日

開 発 面 積 147.62 m²

調査担当者 上原 学



鳴澤遺跡群 7 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cm までの掘削が行われた。堆積状況は表土 (30 cm)、浅間第一輕石流である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかつた。



掘削状況

立会調査 116 宮の上遺跡群 25

所 在 地 佐久市横和字割地 201-1

主 体 者 百瀬 志郎

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 26 年 1 月 6 日

開 発 面 積 289.48 m²

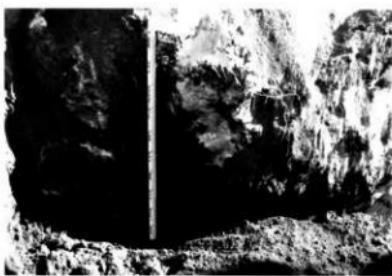
調査担当者 須藤 隆司



宮の上遺跡群 25 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 150 cm までの掘削が行われた。砂混じりの黒褐色土 (100 cm)、砂層である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかつた。



掘削状況

立会調査 117 尼塚遺跡群 4

所 在 地 佐久市塚原 1850-1・1851-1
主 体 者 小林 孝弘
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成 26 年 1 月 8 日
開 発 面 積 600 m²
調査担当者 須藤 隆司



尼塚遺跡群 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 110 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は宅地造成時の盛土 (20 cm)、旧表土 (20 cm)、大形礫混じりの黒褐色土 (50 cm)、粘土層である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 118 下県屋敷遺跡群 5

所 在 地 佐久市伴野字棚欄 1487-5
主 体 者 須田 孝也・美穂
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成 26 年 2 月 3 日
開 発 面 積 283.58 m²
調査担当者 久保 浩一郎



下県屋敷遺跡群 5 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

119 岩村田遺跡群 160

所 在 地 佐久市岩村田字丹過 3151-8

主 体 者 市川 泰男

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成 26 年 2 月 7 日

開 發 面 積 132 m²

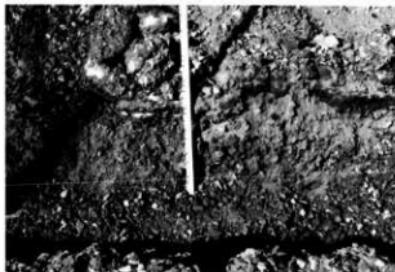
調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群 160 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

120 周防畠遺跡群 85

所 在 地 佐久市長土呂字南上北原 934-1 外

主 体 者 手塚 雅之

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成 26 年 1 月 29 日

開 發 面 積 203.36 m²

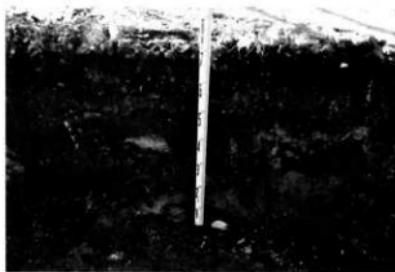
調査担当者 須藤 隆司



周防畠遺跡群 85 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 70 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 121 金山遺跡 7

所在地 佐久市跡部字子ノ神 151-8
主体者 有限会社 田園不動産
開発事業名 建売住宅建設
調査期間 平成 26 年 2 月 4 日
開発面積 250.36 m²
調査担当者 須藤 隆司



金山遺跡 7 位置図 (1:10,000)

調査の結果

建物基礎工事に伴い地表下 60 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 122 周防畠遺跡群 86

所在地 佐久市長土呂字南上北原 934-24 外
主体者 株式会社 土屋ホーム
開発事業名 個人住宅
調査期間 平成 26 年 3 月 5 日
開発面積 247.07 m²
調査担当者 須藤 隆司



周防畠遺跡群 86 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

123 岩村田遺跡群 161

所 在 地 佐久市岩村田字内西浦

1226-21

主 体 者 小林 俊一

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 26 年 3 月 18 日

開 発 面 積 260.36 m²

調査担当者 久保 浩一郎



岩村田遺跡群 161 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cm ~ 100 cm までの掘削が行われた。堆積状況は対象地西側で表土 (10 ~ 40 cm)、黒褐色土 (10 ~ 20 cm)、浅間第一軽石流である。西端部の断面において黒褐色土層内からピット状の掘り込みが確認されたが、遺物は確認されなかった。

対象地東側では地表下 40 cm までの掘削が行われたが、掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

124 城山遺跡 1

所 在 地 佐久市勝間字城山 54-3

主 体 者 島瀬 寛

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成 26 年 3 月 18 日

開 発 面 積 323.95 m²

調査担当者 久保 浩一郎



城山遺跡 1 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 45 cm までの掘削が行われた。堆積状況は盛土 (15 ~ 20 cm)、旧表土である黒褐色土 (10 cm)、黄色粘土層である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

125 常田居屋敷遺跡群 29

所在地 佐久市長土呂字上大豆塚 1932-25

主体者 井上 修

開発事業名 カーポート建設

調査期間 平成 26 年 3 月 20 日

開発面積 285.54 m²

調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群 29 位置図 (1:10,000)

調査の結果

建物基礎工事に伴い地表下 50 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

126 西近津遺跡群 18・周防畠遺跡群 87

所在地 佐久市長土呂字三貴畠

主体者 佐久市

開発事業名 公共下水道事業

調査期間 平成 26 年 3 月 24 日

開発面積 535.80 m²

調査担当者 須藤 隆司

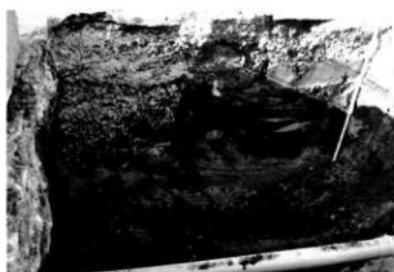


西近津遺跡群 18・周防畠遺跡群 87

位置図 (1:10,000)

調査の結果

下水道建設工事に伴い地表下 200 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は盛土 (130 cm)、浅間第一軽石流である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 127 熊の堂遺跡 4

所 在 地 佐久市塙名田字入道 878-1 の一部
主 体 者 竹野 陽子
開 発 事 業 名 個人住宅
調 查 期 間 平成 26 年 3 月 25 日
開 発 面 積 276.93 m²
調査担当者 須藤 隆司



熊の堂遺跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 40 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土 (25 cm)、黒褐色土 (15 cm) である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 128 金井城跡 7

所 在 地 佐久市小田井字金井 1160
主 体 者 株式会社 ヤッホーブルーリング
開 発 事 業 名 駐車場増設
調 查 期 間 平成 26 年 3 月 25 日
開 発 面 積 299.00 m²
調査担当者 須藤 隆司



金井城跡 7 位置図 (1:10,000)

調査の結果

駐車場建設工事に伴う立会調査を実施した。掘削は表層の整地に止まり、遺構・遺物は確認されなかつた。



掘削状況

立会調査 129 藤ヶ城跡 4

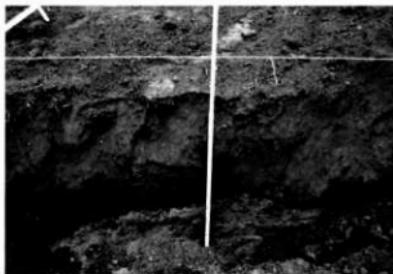
所 在 地 佐久市岩村田 2647-1, 2649-1
主 体 者 滝沢 冬美
開発事業名 個人住宅
調 査 期 間 平成 26 年 3 月 27・28 日
開 発 面 積 353.50 m²
調査担当者 上原 学



藤ヶ城跡 4 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 120 cmまでの掘削が行われた。堆積状況は表土(70~100 cm)、浅間第一軽石流二次堆積土(10~20 cm、東側のみ)、黄褐色砂層である。掘削範囲において遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査 130 栗毛坂遺跡群 56

所 在 地 佐久市岩村田 3873-6
主 体 者 水口 昌憲
開発事業名 個人住宅
調 査 期 間 平成 26 年 3 月 28 日
開 発 面 積 269.10 m²
調査担当者 須藤 隆司



栗毛坂遺跡群 56 位置図 (1:10,000)

調査の結果

住宅基礎工事に伴い地表下 20 cmまでの掘削が行われた。掘削は宅地造成時の盛土内に止まり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

発掘調査

131 芝宮遺跡群下芝宮遺跡V

所 在 地 佐久市長土呂字下芝宮812-13
主 体 者 土屋 就一
開 発 事 業 名 個人住宅建設工事
調 査 期 間 平成25年4月23日～5月2日
調 査 面 積 26m²
調 査 担 当 者 富沢 一明



芝宮遺跡群 下芝宮遺跡V位置図(1:10000)

調査の結果

芝宮遺跡群は佐久市長土呂地籍の田切台地上に所在する。今回、遺跡群内で個人住宅建設の計画がなされ、93条の届出を受けて市教育委員会で試掘調査を行った。結果、遺構が検出され破壊される部分については記録保存目的の調査が行われることとなり、下芝宮遺跡Vとして文化財課により発掘が行われた。

検出遺構は堅穴住居址1軒、土坑1基、ピット4であり、出土遺物は土師器、須恵器、青磁片等であった。以下、各遺構についての概略を記す。

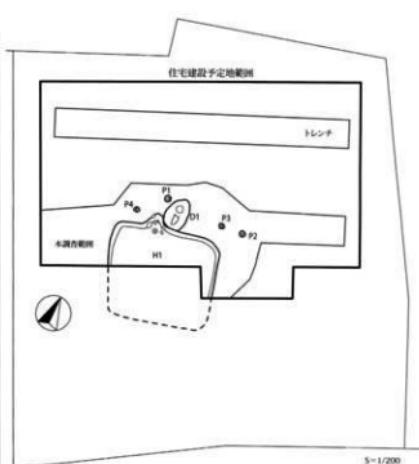
H 1号住居址

本址は、建設予定地の南側で住居の北半分が検出された。住居址はカマドを北壁を持つほぼ方形の形態で、規模は検出長さで北壁2.10m・西壁0.85m・東壁1.0mを測る。壁高さは34cmで、ほぼ垂直に立ち上がる。カマドを主軸とする方位はN-18°-Wを測る。カマドは袖等は検出されず、わずかに火床部がカマド中央で確認された。なお、本址の調査深度は建設される住宅基礎の掘削範囲までとした為、床面全体を検出するまでに至らなかった。よってピット等の存在は不明である。

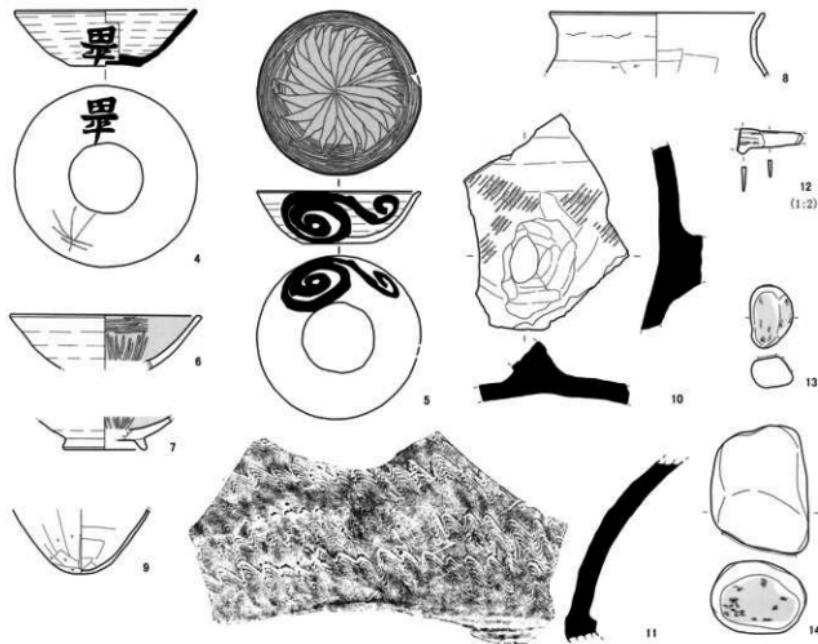
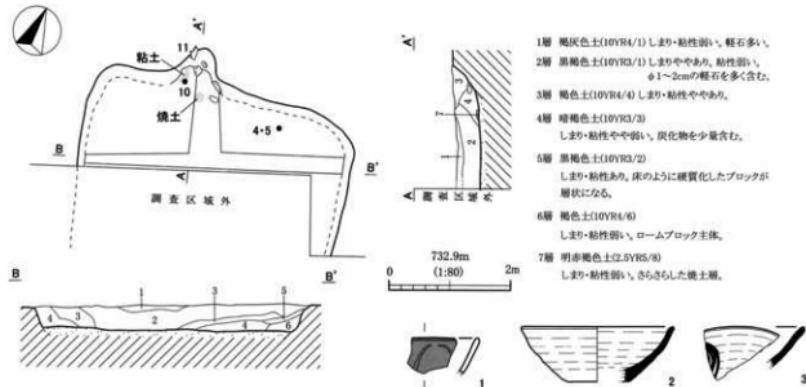
出土遺物は図示可能なもの14点を示した。1は連文弁を施した青磁片で混入遺物と考えられる。2～4は須恵器壺であり、3は渦巻き状?の墨痕が確認できる。4は5の土師器壺とかさなった状態で出土し完形で



調査区全景(北より)



下芝宮遺跡V調査全体図



■ 施釉範囲 ■ 須恵器断面 ■ 黒色処理・研磨範囲

H1号住居址

ある。体部外面に「田平」と読める墨書と焼成後に書かれたヘラ文字で「未」が確認できる。5は土師器坏ではほぼ完形である。外面に渦巻き状の墨で書かれた記号があり、内面は丁寧なミガキによる放射状の暗文が施されている。6と7は土師器碗と考えられいはずも内面を黒色処理を施している。8と9はいわゆる武藏型の土師器甕である。10は須恵器甕の胸部破片であり、取っ手が横方向にのびるタイプと考えられる。11は須恵器甕の頭部で櫛描波状文が施されている。12は刀子の一部と考えられる。13と14は磨り石である。

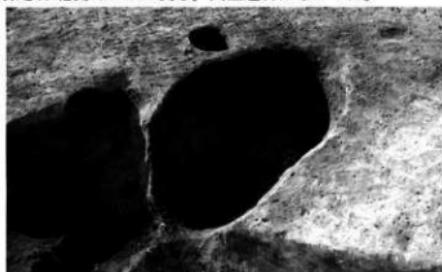
本址はこれらの出土遺物から9世紀前半の所産と考えられる。

H1号住居址出土遺物観察表

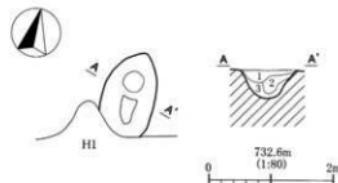
No.	器種	器形	法量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	内面	外面		
1	青磁	碗	—	—	—	ロクロ	連弁文	破片実測	検出
2	須恵器	坏	(12.6)	(5.0)	(4.5)	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I 区
3	須恵器	坏	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・墨書	破片実測	I 区
4	須恵器	坏	14.8	6.0	4.6	ロクロナデ	ロクロナデ・底部右回転糸切・墨書・划書	完全実測	
5	土師器	坏	13.4	5.9	4.3	ヘラミガキ・暗文・黒色処理	ロクロナデ・底部手持ちヘラケズリ・墨書	完全実測	
6	土師器	椀	(15.6)	—	<4.5	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I 区
7	土師器	椀	—	(6.8)	<2.7	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I 区
8	土師器	甕	(17.6)	—	<5.2	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド
9	土師器	甕	—	—	<5.3	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I・II 区
10	須恵器	甕	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・並行叩き・ヘラナデ・把手貼付	破片実測	
11	須恵器	甕	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・櫛描波状文	断面実測	
12	金属製品	刀子	<2.7	<1.1	<0.2	両端欠損・木質付着・茎部?			I 区
13	石器	軽石製品	5.1	3.5	2.6	正面、右側に磨り面			I 区
14	石器	磨石	10.5	8.0	5.9	下側面に磨りあり			II 区

D 1号土坑

本址はH1号住居址と重複関係にあり、本址の方が古い。形態は梢円形で、規模は長軸0.7m・短軸0.4m、深さは北側で0.53m測る。出土遺物はなかった。



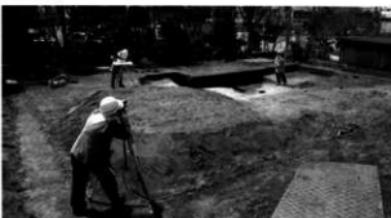
D 1号土坑全景



1層 黒褐色土(10YR3/1) しまり・粘性弱く、φ1~2cmの軽石粒子多い。

2層 黒色土(10YR2/1) しまり弱く、粘性あり、φ3~4cmの軽石粒子多い。

3層 單褐色土(10YR3/4) しまり・粘性弱い。

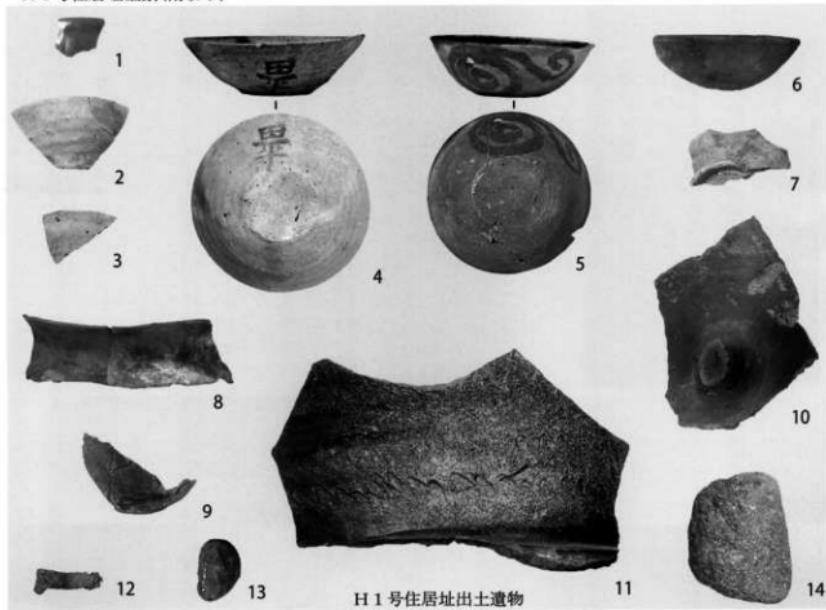


調査風景

No.	形態	長径	短径	深さ
P1	円形	0.15	0.11	0.29
P2	円形	0.12	0.14	0.25
P3	円形	0.13	0.09	0.26
P4	円形	0.13	0.09	0.17



H 1 号住居址全景(南より)



H 1 号住居址出土遺物

発掘調査

132 深堀遺跡群深堀遺跡VII

所 在 地 佐久市瀬戸3498-1

主 体 者 小池 充

開 発 事 業 名 個人住宅建設工事

調 査 期 間 平成25年5月27日

調 査 面 積 39.3m²

調査担当者 富沢 一明



深堀遺跡群 深堀遺跡VII位置図 (1:10000)

調査の結果

深堀遺跡群は佐久市瀬戸地籍の台地上に所在する。平成10～12年に、区画整理に伴い49400m²の発掘調査が行われ、佐久地域では古い段階の弥生中期栗林期集落が調査されている。今回遺跡群内で個人住宅の建設が計画され、93条の届出を受けて市教育委員会で試掘調査を行った。結果、遺構が検出され破壊される部分については記録保存目的の調査が行われることとなり、深堀遺跡VIIとして文化財課により発掘が行われた。

検出遺構は堅穴住居址1軒、土坑1基、ピット1であり、出土遺物は縄文土器片、古錢などであった。以下、各遺構についての概略を記す。

H 1号住居址

本址は、建設予定地の南西コーナーで一部が検出された。検出位置より平成10年度に行われた試掘調査で確認された遺構と考えられる。しかし、今回の住宅建設による基礎掘削深さは、計測の結果、本遺構を破壊しないことが判明したため、遺構確認のみに止まった。

D 1号土坑

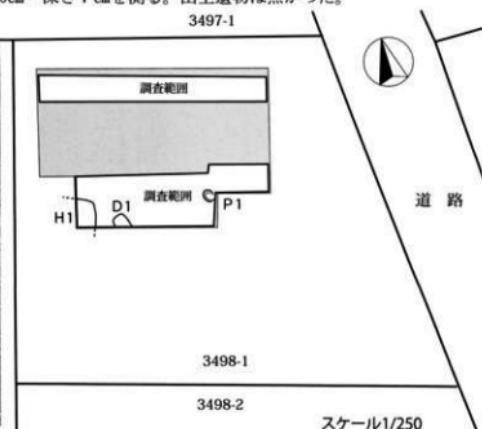
本址は、建設予定地の南側で一部が検出された。本址もH1号住居址と同じように掘削が本遺構を破壊しないことが判明したため、遺構確認のみに止まった。

P 1

本址は、建設予定地の東側で確認された。計測の結果、掘削深さが遺構を破壊するため記録保存目的の発掘調査を行った。形態は円形で、規模は径60cm・深さ7cmを測る。出土遺物は無かった。



遺構確認状況(東より)

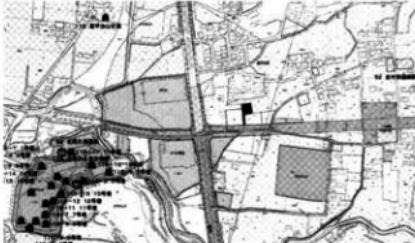


深堀遺跡VII調査全体図

発掘調査

133 岩村田遺跡群西一本柳遺跡XXI

所在地 佐久市岩村田字樋田1801-3. 1801-5
主体者 内藤 隆
開発事業名 個人住宅建設工事
調査期間 平成25年7月26日～8月1日
調査面積 110m²
調査担当者 富沢 一明

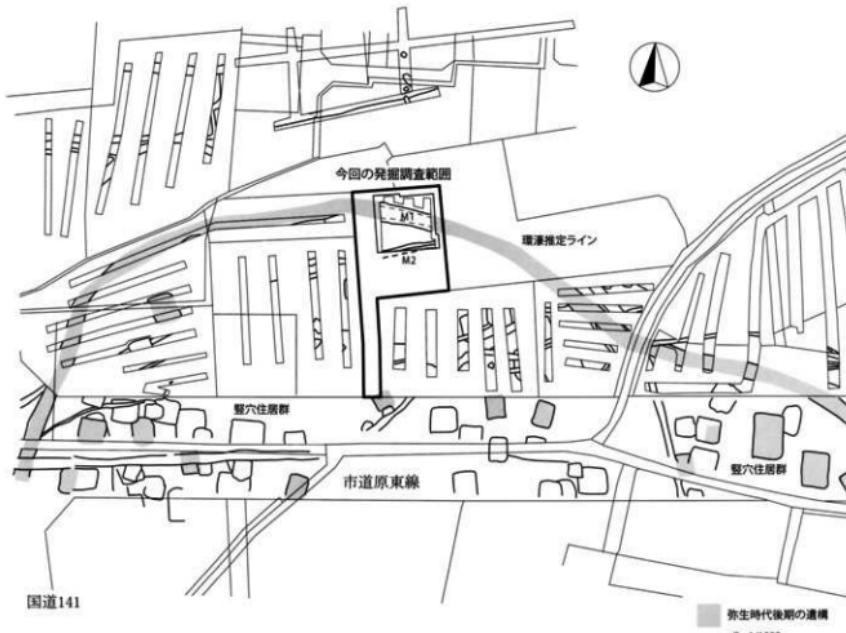


岩村田遺跡群 西一本柳遺跡XXI位置図(1:10000)

調査の結果

岩村田遺跡群は佐久市岩村田地籍の湯川右岸段丘上に所在する。今回、遺跡群内で個人住宅建設の計画がなされ、93条の届出を受けて市教育委員会で試掘調査を行った。今回の計画では建物基礎に表層地盤改良が行われるため、遺構が検出され破壊される部分については、記録保存目的の調査が行われることとなり、西一本柳遺跡XXIとして文化財課により発掘が行われた。

検出遺構は周辺部の調査事例で発見された構につながると考えられる構状遺構2本であり、出土遺物は土師器、弥生時代中期と後期の土器、石器が出土した。以後、検出遺構及び出土遺物についての概略を記す。



岩村田遺跡群 西一本柳遺跡XXI調査全体図

弥生時代後期の遺構

5=1/1000

M 1号溝状遺構

本址は調査区北側で検出された。溝は東西方向にのび、やや北西側に傾いている。形態は逆台形状を呈する。今回の計画では地盤改良工事が影響を及ぼす部分までの調査であり、溝深さは地表下70cmまでの調査となっている。検出された部分での遺構規模は長さ10.6m・最大幅3.92mを測る。

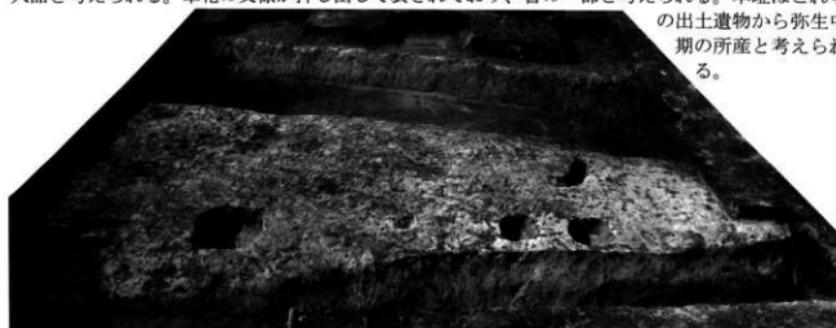
出土遺物は、覆土中を中心に土器や石器が出土した。特に中層からは古墳時代中期の土器がまとめて出土し、土器のなかには二次焼成を受けたものもみられた。図示した1～8と19～24が本址から出土した。1は、壺である。ほぼ完形であり、溝中層から正位に置かれたような状態で出土した。2は鉢であり、4と同一個体の可能性がある。3は小型甕である。4は単孔の瓶底部である。5～7は高杯の杯部と脚部である。いずれも丁寧な暗文が施されている。8は弥生後期、箱清水式の甕であり、土層断面図の第7層下部から出土した。全体の2/3程が残存している。19と20は石製模造品と考えられ、19は劍、20は未成品で片面に穿孔の痕跡が確認できる。22は顯著な磨り面が確認できる石器で、大型の砥石か台石と考えられる。23と24は成形痕がある大型の川原石である。

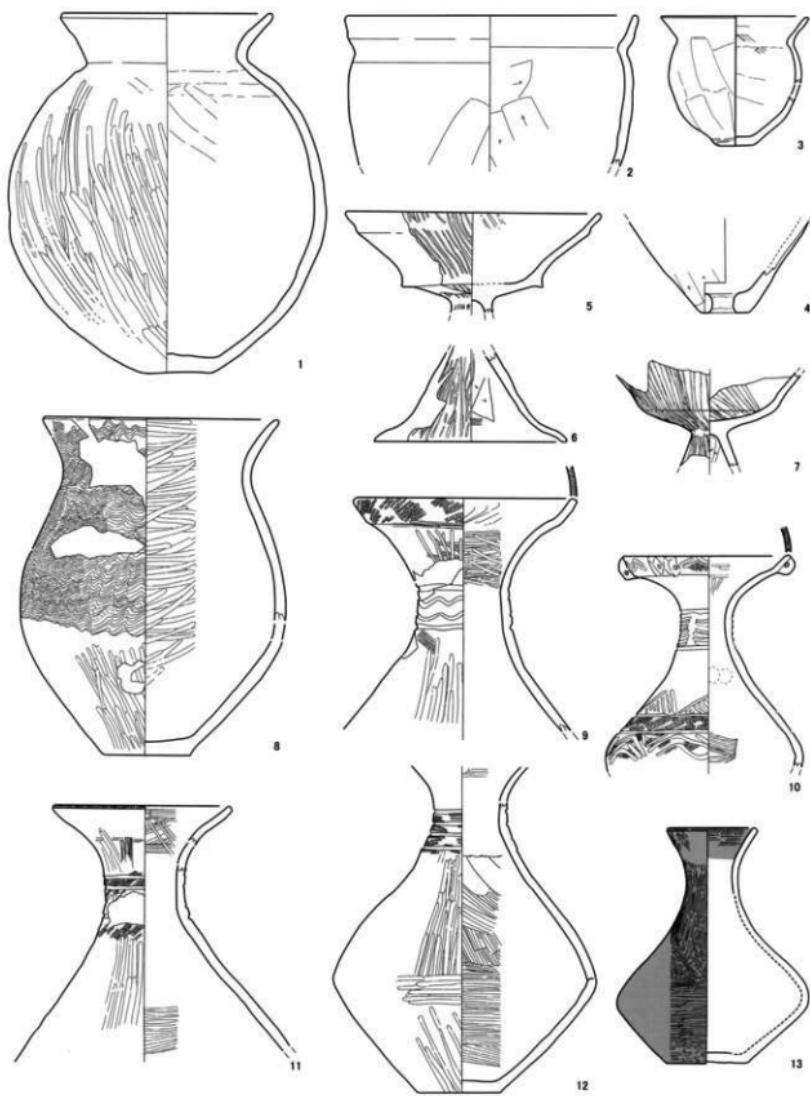
今回の調査では本址から古墳時代中期の遺物が中心となって出土している。しかし、周辺部の調査事例からM 1号溝は、覆土中層に古墳時代の遺物がまとめて出土する箇所が確認されており、今回もこれらと同様の事例と考えられる。よって本址は覆土下層から出土した弥生甕の示す時期であり、所産時期は弥生後期と考えられる。

M 2号溝状遺構

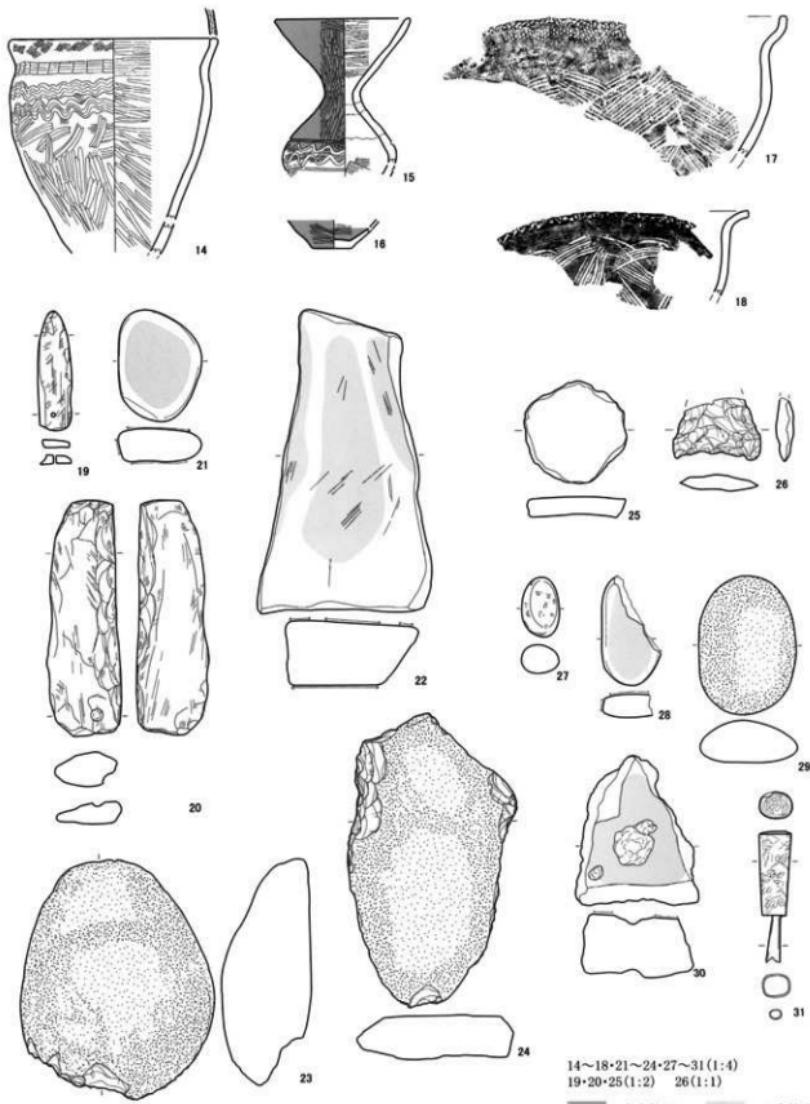
本址はM 1号溝状遺構の南側に併走するような状態で検出された。検出部分の規模は、検出長6.92m・最大幅1.54m、深さ75cmを測る。溝底面の飛行差はほぼ平坦であるが東側がわずかに11cm程くなっている。溝の断面形状はV字状であり、人が歩きづらい状態であった。覆土堆積は自然であったがローム土を含む土はいずれも南側から流れ込んだ状態を示し、溝掘削の土が南側置かれ土星状の遺構を成していたとも考えられる。

本址からの出土遺物は非常に豊富で、特に土器に関しては、完形に近いものが溝がある程度埋まった状態で破棄されたような出土状態であった(写真図版参照)。出土遺物は9～18と25～31を図示した。9～13は壺であり、9～12は単節縄文とヘラガキ沈線文により施文されている。13は赤彩された壺であり、口縁部を一部欠損するがほぼ完形である。丁寧なヘラミガキが施されている。14. 17. 18は甕である。14は底部を欠損するが他の部位はほぼ完形である。16は鉢と考えられる。15は壺の一種と考えられるが管見に触れない器形である。底部は欠損するが胴部中位に単節縄文を地紋としてヘラガキによる横線文と山形文を施している。口縁部は丁寧なミガキと赤彩が施されている。25は土製円盤で甕胴部の転用品と考えられる。26は石鎌で切先を欠損する。27～29は磨り石と考えられる。30は平坦面の両方に窪みがある、凹石である。31は銅製品であり、覆土上層で検出され、混入品と考えられる。草花の文様が押し出しで表されており、唇の一部と考えられる。本址はこれらの出土遺物から弥生中期の所産と考えられる。





1~13(1:4)





M 1 号溝状遺構(東より)



M 1 号溝状遺構出土遺物



M 1 号溝状遺構堆積状況



M 2 号溝状遺構(西より)



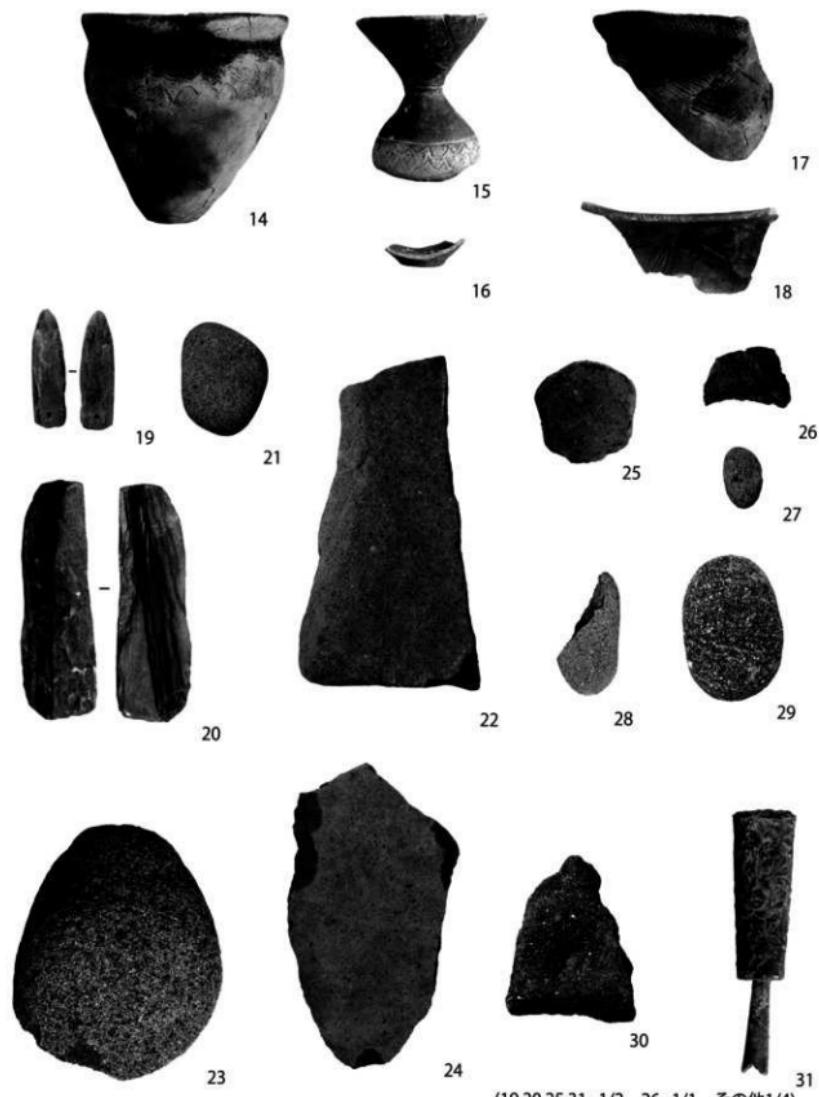
M 2 号溝状遺構出土状況



M 2 号溝状遺構出土状況



M 1 . 2 号 構 状 遺 構 出 土 遺 物



(19.20.25.31=1/2 26=1/1 その他1/4)
M1. 2号溝状遺構出土遺物

発掘調査

134 長土呂遺跡群下餌袋遺跡

所 在 地 佐久市長土呂638-2

主 体 者 佐藤 和久

開発事業名 個人住宅建設工事

調 査 期 間 平成25年7月16日～17日

調 査 面 積 30.3m²

調査担当者 富沢 一明



長土呂遺跡群 下餌袋遺跡位置図

調査の結果

長土呂遺跡群は佐久市長土呂地籍の田切台地上に所在する。今回、遺跡群内で個人住宅建設の計画がなされ、93条の届出を受けて市教育委員会で試掘調査を行った。結果、遺構が検出され破壊される部分については記録保存目的の調査が行われることとなり、下餌袋遺跡として文化財課により発掘が行われた。

検出遺構は溝状遺構1本と旧流路であり、出土遺物は弥生中期の栗林式土器等があった。以下、検出された遺構について概略を記す。

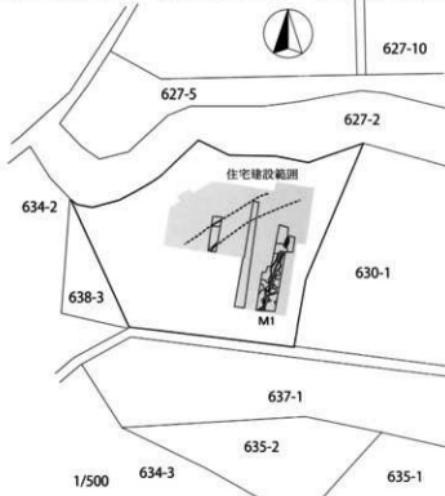
M1号溝状遺構

本址は、建設予定地の東側で検出された。溝状遺構は後世の耕作による搅乱が激しかったが、規模は検出長8.04m、最大幅0.75m、最小幅0.43mを測る。断面形状はV字状で、覆土は自然堆積であった。また北側は地形の影響か徐々に浅くなり確認できなくなる。溝底面の高低差は検出された南側端よりも北側端が0.28m高かった。

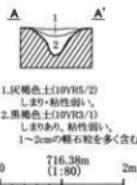
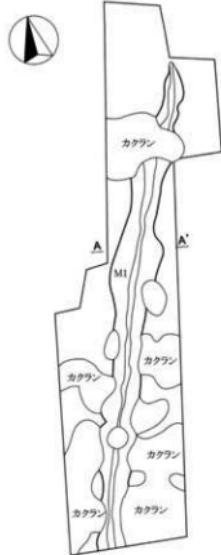
本址からの出土遺物は小片の土器が多く3点を図示した。1は甕の口縁部破片で、口唇部に刻みを施し、頸部には櫛描連縞状文が施されている。2は甕の口縁部で、全体にあらいナデ状の痕跡がある。器厚が非常に薄く特徴的である。3は甕の胴部破片で、櫛描波状文が施される。4は表層より出土し、高坏の脚部と坏部の接合部分である。1から3は弥生中期後半の栗林式土器の範疇で捉えられ、これらの出土遺物より本溝は弥生中期の所産が考えられる。



調査地点近景(奥に見える松林が千曲酒造)



調査全体図



M1溝状遺構



M 1 号溝状遺構出土遺物



調査風景



M 1 号溝状遺構全景(南より)

発掘調査

135 桑原坂遺跡群円正坊遺跡X

所 在 地 佐久市岩村田字塚本1299-5
主 体 者 鷹浦 邦治
開 発 事 業 名 個人住宅建設工事
調 査 期 間 平成25年8月28日～30日
調 査 面 積 75m²
調 査 担 当 者 富沢 一明



桜原坂遺跡群 円正坊遺跡X位置図(1:10000)

調査の結果

桜原坂遺跡群は佐久市岩村田地籍の田切台地上に所在する。今回、遺跡群内で個人住宅建設の計画がなされ、93条の届出を受けて市教育委員会で試掘調査を行った。結果、遺構が検出され破壊される部分については記録保存目的の調査が行われることとなり、円正坊遺跡Xとして文化財課により発掘調査が行われた。

検出遺構は堅穴住居址9軒以上、土坑1基であり、出土遺物は弥生土器、土師器、須恵器等であった。以下、一部調査を行った各遺構についての概略を記す。

H 1号住居址

本址は、建設予定地の西側で検出された。住居址の南西コーナー部分のみの検出であった。遺構掘削深度は23cmで、H 2号住居址よりも古い。図示した2の壺は南壁よりから出土した。本址は弥生後期の所産と考えられる。

H 2号住居址

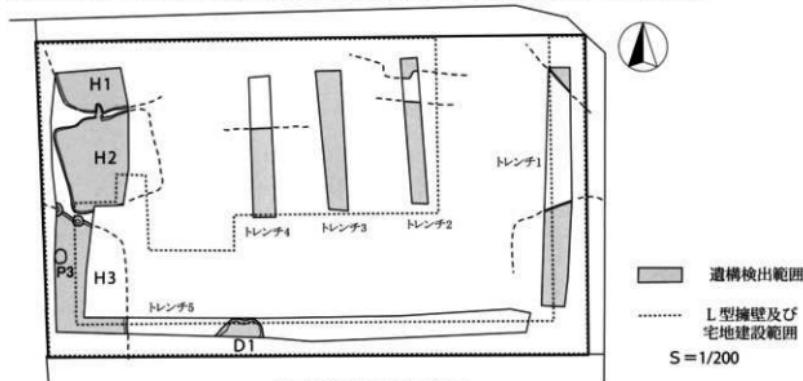
本址は、建設予定地西側で検出された。北壁中央でカマド煙道掘り込みと考えられる部分が検出された。規模は西壁3.5mを測る。住居掘り込み11cmまで調査を行った。出土遺物は図示した7の須恵器壺があり、本址の所産は8世紀代と考えられる。

H 3号住居址

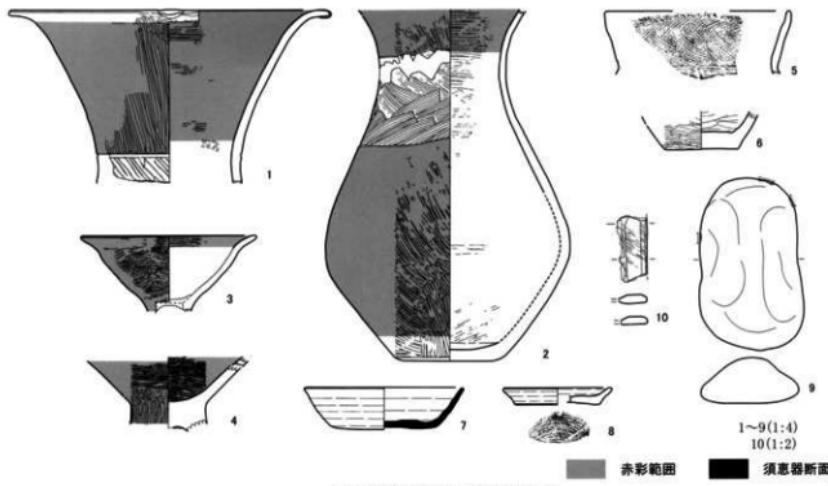
本址は、建設予定地南西コーナーで検出された。住居址の北西コーナー部分の検出で、住居掘り込み23cmまで調査が行われた。北壁際にピットが2か所検出された。

D 1号土坑

本址は建設予定地南側中央で検出された。形態は不整形で、長軸は検出長さで1.8mを測る。



円正坊遺跡X調査全体図



円正坊遺跡X出土遺物実測図

第1表 円正坊遺跡X出土遺物観察表

(cm)

No.	種別	器種	法面			成形・調製・文様		備考	規定値()既存値()	出土位置
			口径(奥)	底径(幅)	高さ(厚)	内面	外面			
1	弥生	壺	(26.4)	-	<14.3>	口縁部ミガキ→赤彩	ヘラ彫横走平行線文	回転実測	トレンチ1	
2	弥生	壺	-	9.0	<28.9>	ミガキ→口縁赤彩	櫛推斜走文→ヘラ彫横走平行線文	完全実測	H1	
3	弥生	高杯	(14.3)	-	<6.3>	ヘラミガキ	ヘラミガキ→ヘラケズリ	回転実測	トレンチ5	
4	弥生	高杯	-	-	<6.2>	ミガキ→赤彩 脚部ナデ	ミガキ→赤彩	完全実測	トレンチ3	
5	弥生	壺	-	-	-	ミガキ	櫛推斜走状文(1連止め)・櫛推斜走文	断面実測	トレンチ1	
6	弥生	壺	-	5.8	C3.b	ミガキ	脚部ミガキ・底部ナデ	完全実測	トレンチ1	
7	須恵器	坪	(13.2)	(8.3)	3.5	ロクロナデ	ロクロナデ・底部回転糸切後回転ヘラケズリ	回転実測	H2	
8	土師質	カワラケ	(9.0)	(7.0)	1.4	ロクロナデ	ロクロナデ・底部糸切	回転実測	トレンチ4	
No.	器種	素材	最大長	最大幅	最大厚	重量	所見			出土位置
9	敲き石	石器	14.2	8.7	4.2	541.2	上部縁辺に敲打痕			P3
10	仏具?	金属性製品	<2.7>	<1.2>	<0.35>	<0.08>	ほぼ完形、基部に木質残る			H2

今回の調査で図示可能な遺物は上記の10点であった。弥生後期の箱清水式土器が主体である。1と2は壺である。いずれも赤彩が施されている。2はH1号住居址から出土した。口縁部わ欠損するほかはほぼ完形である。3と4は高杯と考えられる。いずれも丁寧なミガキの後に赤彩が施されている。5は壺の口縁部で櫛推斜走文が施されている。6は壺の底部と考えられる。7は須恵器の坪でH2号住居址から出土した。8は所謂カワラケであり、胎土はよく精練されている。9は敲き石で、10は銅製品と考えられ、片面に研磨痕が確認できる。片側は欠損しており縁辺はかまぼこ状に膨らんでいる。仏像の光背部分とも考えられるが確認をえない。

以上、今回の調査は個人住宅建設に先立つ発掘調査であり、建物基礎と擁壁で破壊される部分で掘削深度が遺構に影響を及ぼす部分のみの調査であった。そのため、各構造は建物基礎下に保存される部分があり、調査成果もおのずと限界があった。しかし、周辺部の調査事例と同じく弥生後期の箱清水期の集落が広がることと、南側の調査成果である中世の遺構群の広がりもカワラケ等の出土で推測でき、円正坊遺跡の性格付けにまた新たな資料の提供となった。



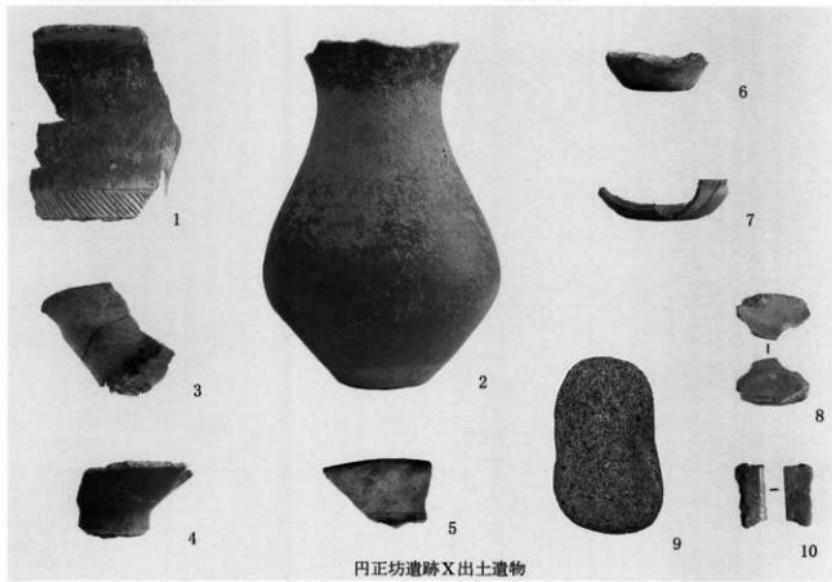
H1. 2, 3号住居址調査状況



D 1号土坑



調査風景

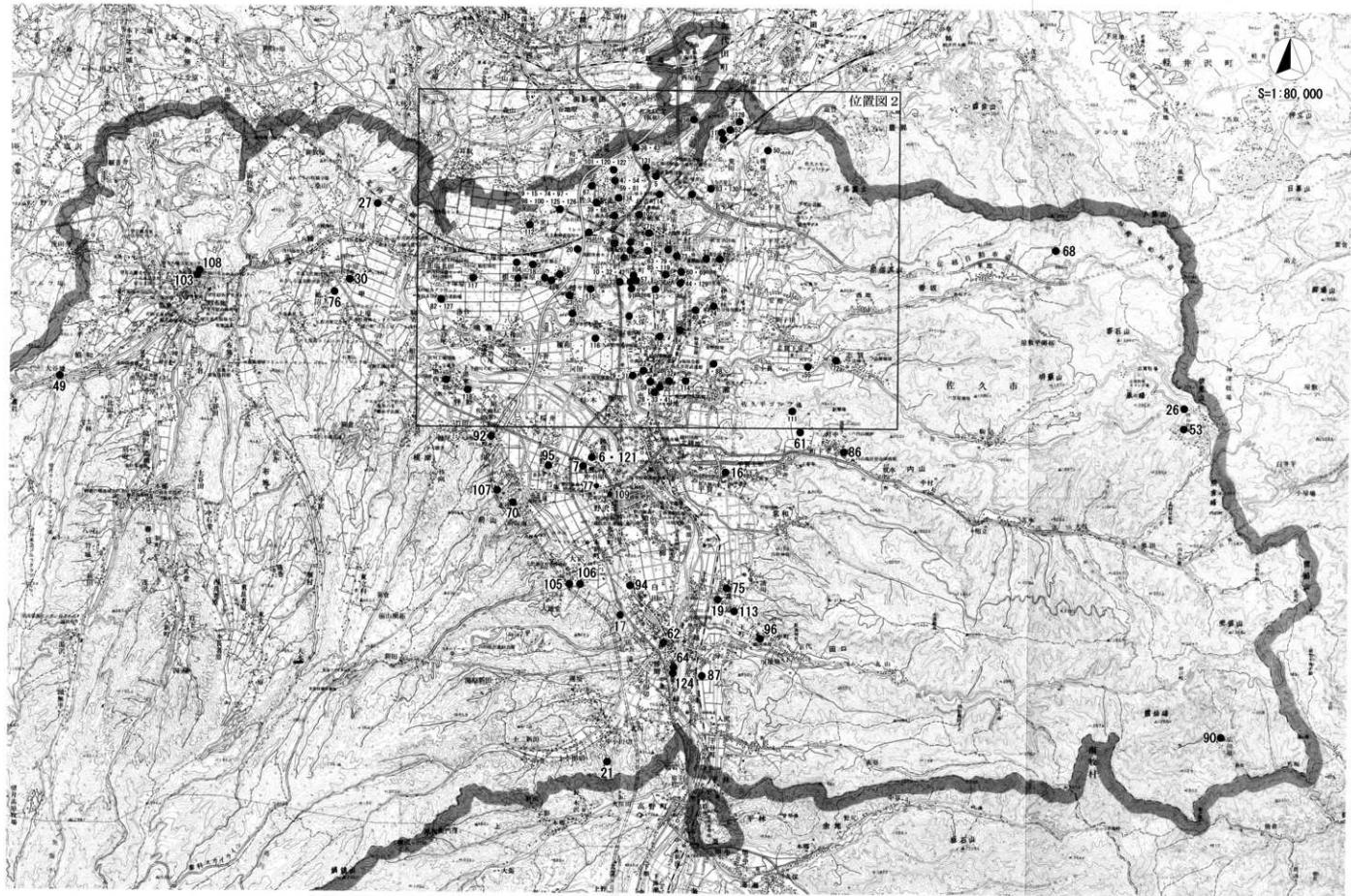


円正坊遺跡X出土遺物

No.	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (m ²)	開発面積 (m ²)	保護措置	調査期間	備考
1	西赤座遺跡15	岩村田	学校法人 聖啓学園	学校建設	10.50	373.75	試掘	H25.5.31~6.6	
2	寺畠遺跡群19	猿久保	土橋 治郎	集合住宅	282.00	1,986.00	試掘	H25.4.30	
3	蛇塚遺跡群28	安原 高津 広一		集合住宅	239.00	1,478.00	試掘	H25.4.25	
4	岩村田遺跡群144	岩村田 井出 志澄		個人住宅	19.60	305.63	試掘	H25.4.11	
5	長土呂遺跡群40	長土呂	エフピー・介護サービス(株)	高齢者複合施設	320.88	1,477.76	試掘	H25.4.15~16	住居址・掘立・土坑
6	金山遺跡群5	跡部	(有)田園不動産	宅地造成	382.00	2,410.00	試掘	H25.4.22~23	住居址・ピット
7	金山遺跡群6	跡部	(株)塩沢産業	ガソリンスタンド建設	335.00	2,976.00	試掘	H25.4.24~25	
8	高師町遺跡群11	瀬戸	社会福祉法人 佐久学会	児童福祉施設	175.50	1,517.02	試掘	H25.5.30	
9	西近津遺跡群16	長土呂 丸山 啓一郎		賃貸住宅	43.20	440.10	試掘	H25.5.24	住居址
10	岩村田遺跡群45	岩村田 大和情報サービス(株)	店舗	219.60	1,550.58	試掘	H25.6.21~24	住居址・構	
11	中金井遺跡群17	小田井 高橋 幸季		集合住宅	43.20	393.00	試掘	H26.1.14	
12	香屋前遺跡群24	中込	(株)モリキ	店舗	262.40	1,958.00	試掘	H25.6.6~7	
13	岩村田遺跡群46	岩村田 井出 雅男	集会所	97.20	527.79	試掘	H25.6.20	住居址・土坑・構	
14	枇杷坂遺跡群33	岩村田 井出 雅男	戸建賃貸住宅	71.40	401.55	試掘	H25.8.27		
15	西近津遺跡群17	長土呂 屋上 正人		集合住宅	210.00	537.23	試掘	H25.7.22~23	住居址・土坑・ピット
16	平賀中星敷遺跡群15	平賀 柳澤 真平		個人住宅	29.80	370.00	試掘	H25.6.26	
17	七曲り下遺跡3	臼田	宗教法人 醍醐寺	垂菴開発	1,129.05	9,527.00	試掘	H25.11.22~12.6	土坑・ピット
18	宮の前遺跡3	堀原	佐久建設事務所	道路建設	25.2	765.10	試掘	H25.11.18	
19	大奈良遺跡3	田口	佐久市	道路建設	20.3	3,300.00	試掘	H25.12.16	
20	源ノ遺跡9	堀原 小野澤 直芳		集合住宅	247.5	1,953.00	試掘	H25.7.29~30	
21	南久保・尾村	中小田切	佐久地方事務所	農道整備	1,070.0	13,752.00	試掘	H25.8.5~9	
22	大庭遺跡14	中込	佐久市	道路建設	205.5	8,000.00	試掘	H25.7.16~18、11.25~26	
23	鳴澤遺跡群6	根々井	佐久建設事務所	道路建設	11.0	1,018.00	試掘	H25.11.7~8	住居址
24	蛇塚遺跡群29	新子田 北原 炙		集合住宅	73.6	303.39	試掘	H25.9.3	
25	周防煥遺跡群74	長土呂 支店	㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモ長野	移動通信局	42.0	241.47	試掘	H25.9.5	
26	荒船遺跡群3	志賀	ワツハンクモバイル㈱	移動通信局	9.0	9.00	試掘	H25.11.14	
27	大原遺跡2	甲	術トーカ	宅地造成	165.6	1,156.00	試掘	H25.9.27	
28	深堀城跡2	中込	㈱しま寿司	店舗建設	120.0	1,857.89	試掘	H25.9.26	
29	梨の木遺跡7	中込	(有)田園不動産	宅地造成	299.3	2,397.24	試掘	H25.9.30~10.1	
30	中庭遺跡1	甲	中澤 益	個人住宅	38.0	330.51	試掘	H25.10.7	
31	梨の木遺跡8	中込	JA佐久浅間湖アメック	宅地造成	323.4	2,411.65	試掘	H25.11.7~8	
32	岩村田遺跡群147	岩村田	㈱ミニマ	店舗建設	196.0	1,103.00	試掘	H25.12.2	住居址・構
33	大庭遺跡群15	中込	(株)セーパン	店舗建設	67.2	421.38	試掘	H25.11.11	
34	岩村田遺跡群48	岩村田 佐久市		便所改築	24.0	1,597.00	試掘	H25.12.18	
35	大庭遺跡群16	中込	㈱セブンイレブン・ジャパン	店舗建設	4.0	1,525.73	試掘	H25.12.5	
36	周防煥遺跡群75	長土呂 長野県	農業高校	堆肥化建設	45.0	1,350.00	試掘	H25.12.17	
37	上小平遺跡4	岩村田 佐久市		道具修繕	8.0	200.00	試掘	H26.3.10	
38	香屋前遺跡群25	猿久保	㈱バスカル	事務所建設	24.0	680.88	試掘	H25.12.26	
39	周防煥遺跡群76	長土呂 佐久市		児童館建設	250.0	1,800.00	試掘	H25.12.19~20	
40	野馬庄遺跡群14	猿久保 佐久市		道路建設	103.0	1,575.00	試掘	H25.12.11~13	土坑・構
41	大塚遺跡群17	中込	㈱ツルハ	店舗建設	276.5	3,869.93	試掘	H26.1.7~8	
42	岩村田遺跡群149	岩村田	㈲わいたや	事務所建設	70.4	710.23	試掘	H26.1.16	構
43	周防煥遺跡群77	長土呂 佐久市		道路建設	277.0	4,989.00	試掘	H26.3.10~12	住居址・土坑
44	藤ヶ城跡3	岩村田 佐久市		小学校改築	794.5	23,552.22	試掘	H26.3.19~28	住居址・火葬墓・構
45	枇杷坂遺跡群94	佐久平南	合同会社オーシャン5	店舗建設	75.4	940.57	試掘	H26.3.6	
46	根々井居屋敷遺跡群5	根々井	猿谷 忠徳	個人住宅	23.0	794.26	試掘	H26.3.7	

No.	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (m ²)	開発面積 (m ²)	保護措置	調査期間	備考
47	周防煩達跡群78	長土呂	高橋 博・幾美	個人住宅		259.89	立会	H25.4.2	
48	琴原屋敷跡遺跡7	平塚	今井 誠・貴子・愛朝	個人住宅		434.66	立会	H25.4.4	
49	平石遺跡1	協和	上野 康浩	農機具庫		40.00	立会	H25.4.8	
50	延喜式上長坂遺跡2	横根	佐久建設事務所	道路修築		5,081.00	立会	H25.4.11	
51	西一里塚	平塚	荻原 紹士	個人住宅		333.54	立会	H25.4.19	
52	金井城跡6	小田井	竹内 徽	個人住宅		564.00	立会	H25.15-16	
53	荒船御遺跡群4	内山	佐久建設事務所	道路修築		3,642.00	立会	H25.4.16-5.15-14	
54	周防煩達跡群79	長土呂	(株)土産ホール	個人住宅		285.95	立会	H25.5.17	
55	海老在造跡3	志賀	飯森 実雄	個人住宅		542.69	立会	H25.5.7	
56	曾根遺跡5	小田井	戸塚 合今惟	個人住宅		244.40	立会	H25.4.22	
57	岩村田遺跡群150	岩村田	角田 俊治	個人住宅		687.46	立会	H25.5.21	
58	大冢遺跡群18	中込	鶴名 宏治	個人住宅		333.52	立会	H25.4.25	
59	周防煩達跡群5	長土呂	浅川 駿理	個人住宅		397.92	立会	H25.5.17	
60	岩村田遺跡群151	岩村田	松田 基広	個人住宅		264.70	立会	H25.5.3	
61	鶴音山御跡1	内山	佛澤 圭治	個人住宅		269.73	立会	H25.5.13	
62	城下遺跡5	白田	井出 貴之・楳	個人住宅		112.76	立会	H25.5.27	
63	岩村田遺跡群152	岩村田	及川 步希	個人住宅		225.12	立会	H25.5.13	
64	福荷山城跡1	勝間	川村 敏夫・豊喜枝	個人住宅		360.44	立会	H25.5.20	
65	家原屋敷跡遺跡8	平塚	堀内 誠子	個人住宅		598.00	立会	H25.5.14	
66	周防煩達跡群81	長土呂	中里 よし子	個人住宅		193.42	立会	H25.5.11	
67	周防煩達跡群82	長土呂	浅野 元次	個人住宅		665.25	立会	H25.7.31	
68	五才代遺跡群2	香坂	(株)藤巻建設	太陽光発電施設	32,000.00		立会	H25.11.6	
69	岩村田遺跡群153	岩村田	内堀 信雄・佐和子	個人住宅		274.68	立会	H25.8.6	
70	酒の下遺跡3	前山	茂木 実	個人住宅		335.24	立会	H25.7.4	
71	岩村田遺跡群154	岩村田	篠崎 徳・奈津子	個人住宅		308.76	立会	H25.7.10	
72	本郷山北側遺跡1	志賀	神津 広記	個人住宅		315.03	立会	H25.7.8	
73	岩村田遺跡群155	岩村田	Wireless City Planning㈱	無線基地局	0.60		立会	H25.7.29	
74	常田居屋敷遺跡	長土呂	三浦 裕治・菜緒	個人住宅		246.16	立会	H25.8.23	
75	大奈良遺跡4	田口	荻原 啓宏	個人住宅		522.48	立会	H25.8.20	
76	櫛現山遺跡群5	矢島	佐久市	道路改良		152.00	立会	H25.10.7	
77	長明寺遺跡6	野沢	原 岳子・友美	個人住宅		207.72	立会	H25.8.19	
78	岩村田遺跡群156	岩村田	白石 拓也	個人住宅		291.40	立会	H25.9.5	
79	岩村田遺跡群157	岩村田	高柳 吉孝	個人住宅		110.02	立会	H25.8.14	
80	長土呂遺跡群41	佐久平	Wireless City Planning㈱	無線基地局PC柱	0.50		立会	H25.8.21	
81	周防煩達跡群83	長土呂	長谷川 刑之	個人住宅		320.00	立会	H25.9.11	
82	猪の糞遺跡3	鳴瀬	依田 駿・とじ江	個人住宅		264.69	立会	H25.9.6	
83	栗毛坂遺跡群55	岩村田	佐久市	公共下水道	194.70		立会	H25.11.13-15・19-22, 12.3	
84	道森遺跡4	翠原	佐藤 幹彦	個人住宅		270.00	立会	H25.10.10	
85	岩村田遺跡群158	岩村田	山内 英夫	個人住宅		58.67	立会	H25.10.31	
86	御堂跡1	内山	佐久市	水路敷設	23.00		立会	H25.10.23	
87	井上遺跡2	下越	佐久市	水路敷設	165.00		立会	H25.11.15-18	
88	和田遺跡2	順戸	徳新栄開発	太陽光発電施設	9,750.00		立会	H25.11.18	
89	下風巻遺跡4	伴野	木内 秀明	個人住宅		787.00	立会	H25.11.11	
90	広川原遺跡1	田口	ソフト・シックモバイル㈱	無線基地局	2.25		立会	H25.1.15	
91	岩村田遺跡群159	岩村田	松永 裕治	擁壁・草原建設		34.49	立会	H25.10.25、11.1	
92	北裏遺跡群4	伴野	長野国運事務所	工事用道路建設		825.00	立会	H25.10.8、H25.3.24	

No.	遺跡名	所在地	開発主体者	開発事業名	調査面積 (m ²)	開発面積 (m ²)	保護 措置	調査期間	備考
93	此把坂遺跡群85	岩村田	小巻 则仁	個人住宅		637.00	立会	H25.11.25	
94	蛇塚遺跡1	白田	依田 白元・依田 稔司	個人住宅		462.32	立会	H25.11.11	
95	三茅鶴田遺跡3	三塚	清水 礼央	個人住宅		304.55	立会	H25.12.9	
96	龍岡城跡9	田口	佐久市姉妹都市・友好都市観覧協会	石像設置		0.40	立会	H25.11.5	
97	常田居屋敷遺跡群25	長土呂	羽坂 孝夫	個人住宅		405.25	立会	H25.11.8・19	
98	常田居屋敷遺跡群26	長土呂	高橋 司	個人住宅		341.93	立会	H25.11.8	
99	中金井遺跡群18	小田井	側しんせい	フェンス設置		135.00	立会	H25.11.26 ～12.27	
100	常田居屋敷遺跡群27	長土呂	井上 修	個人住宅		285.65	立会	H25.11.28	
101	周防燒造跡群84	長土呂	側土屋ホーム	個人住宅		233.66	立会	H25.12.9	
102	此把坂遺跡群86	岩村田	佐久市	市営団地解体		1,445.48	立会	H25.12.2・ 3・6・17・20	
103	望月城跡4	望月	日本放送協会 是野放送局	放送設備撤去		112.00	立会	H25.12.9	
104	堰添遺跡1	塙原	佐久市	公共下水道		12,795.50	立会	H26.1.28・29・ 31, 2.3・5	
105	大沢居屋敷跡3	大沢	佐久市	道路改良		670.00	立会	H25.12.16	
106	大中沢遺跡4	大沢	佐久市	排水路改修		280.00	立会	H26.1.21	
107	西の堀遺跡3	小富山	佐久市	排水路改修		390.00	立会	H26.2.4	
108	望月城跡5	望月	側テレビ信州	埋設ケーブル撤去		248.00	立会	H25.12.9	
109	野沢城跡21	野沢	小林 昭一	個人住宅		91.87	立会	H25.12.16	
110	此把坂遺跡群57	岩村田	清水 えい美	個人住宅		215.12	立会	H25.12.26	
111	長崎市墳群1	内山	一般社団法人 佐久市振興公社	太陽光発電施設		4,983.00	立会	H25.12.5・ 16	
112	常田居屋敷遺跡群28	常田	小林 広道	個人住宅		697.24	立会	H26.1.6	
113	山崎遺跡7	田口	佐久市	道路舗装		1,773.00	立会	H25.11.28	
114	深掘遺跡群11	瀬戸	高橋 雅	個人住宅		387.27	立会	H26.1.9	
115	鳴篠遺跡7	根ヶ井	上原 雄	個人住宅		147.62	立会	H26.1.7	
116	宮の上遺跡群25	横和	百瀬 市郎	個人住宅		289.48	立会	H26.1.6	
117	尼冢遺跡群4	塙原	小林 孝弘	個人住宅		600.00	立会	H26.1.8	
118	下川原遺跡 遺跡5	伴野	須田 幸也・美穂	個人住宅		283.58	立会	H26.2.3	
119	岩村田遺跡160	岩村田	市川 泰男	個人住宅		132.00	立会	H26.2.7	
120	周防焼造跡群88	長土呂	手冢 雅之	個人住宅		203.36	立会	H26.1.29	
121	金山遺跡7	勝部	側田園不動産	建売宅		250.36	立会	H26.2.4	
122	周防焼造跡群86	長土呂	側土屋ホーム	個人住宅		247.07	立会	H26.3.5	
123	岩村田遺跡群161	岩村田	小林 俊一	個人住宅		260.36	立会	H26.3.18	
124	城山遺跡1	勝間	島順 寛	個人住宅		323.95	立会	H26.3.18	
125	常田居屋敷遺跡群29	長土呂	井上 修	カーポート		285.54	立会	H26.3.20	
126	西行南遺跡群18	長土呂	下水道			635.80	立会	H26.3.24	
127	鷲の池遺跡4	塙名田	竹野 詩子	個人住宅		276.93	立会	H26.3.25	
128	金井城跡7	小田井	側ヤッホーブルーリング	駐車場増設		299.00	立会	H26.3.25	
129	藤ヶ城跡4	岩村田	瀬戸 冬美	個人住宅		353.50	立会	H26.3.27・28	
130	栗毛坂遺跡群56	岩村田	水口 昌憲	個人住宅		269.10	立会	H26.3.28	
131	芝宮遺跡群 下芝宮遺跡V	長土呂	土屋 就一	個人住宅	26.00	266.21	本調査	H26.4.23 ～5.2	
132	櫻田遺跡群 矢張遺跡	瀬戸	小池 充	個人住宅	39.3	350	本調査	H26.5.27	
133	岩村田遺跡群 西一本街道跡XXI	岩村田	内藤 隆	個人住宅	110.0	537.230	本調査	H26.7.24 ～8.1	
134	長土呂遺跡群 下側遺跡	長土呂	佐藤 和久	個人住宅	30.3	399.65	本調査	H26.7.16 ～17	
135	此把坂遺跡群 円正坊遺跡X	岩村田	廣浦 邦治	個人宅地	75.0	298.00	本調査	H26.8.28 ～30	



2013年度市内遺跡発掘調査位置図1

S=1:25,000



2013年度市内遺跡発掘調査位置図2

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第231集

市内遺跡発掘調査報告書 2013

平成27年(2015) 3月

編集・発行 佐久市教育委員会

〒385-8501 長野県佐久市中込 3056

文化財課

〒385-0006 長野県佐久市志賀 5953

Tel:0267-68-7321

印 刷 所 キクハラインク有限会社
